

SHINKAMINOKAWA HOSPITAL

Comprehensive Brochure



一般社団法人 巨樹の会

新上三川病院

手には技術 頭には知識 患者様には愛を

“人と人、心と心”を合言葉に

すべての職員が誇りと自信を持って楽しく働ける環境をつくり

地域社会と患者さまから信頼される病院の創造





患者様には愛を
頭には知識
手には技術

病院理念

院長挨拶



新上三川病院 院長
関矢 仁

ケガや病気になり、その治療を終えてもそれだけでは自宅に帰ることができない方々も多くいらっしゃいます。そのため、回復期リハビリテーション病棟で自宅復帰の練習をすることが必要となります。一人ひとりの患者さまに合った質の高いリハビリテーションを提供する病院として、新上三川病院があります。整形外科の専門医も在籍し、痛みのある方にも安心してリハビリテーションを受けていただけるものと考えています。皆さまが望む自宅復帰を、職員一丸となり支援させていただきます。

基本方針

安心安全な医療

学問的、技術的に高い水準の安心・安全な医療を提供します。
そのために必要な施設・設備の整備拡充に努めます。

段階別の医療を提供 急性期・回復期 リハビリテーション医療

患者さま・ご家族と医療情報を共有し、整形外科疾患患者さまにおいては急性期治療から、その他リハビリを必要とする疾患患者さまには回復期リハビリテーションから在宅までを支援するチーム医療を提案します。

地域医療

地域の医療福祉施設と密接な連携を図り、寝たきり「ゼロ」と在宅復帰を目標に、誰でも安心して利用できるリハビリテーション病院を目指します。



Japan Council for Quality Health Care
日本医療機能評価機構
認定第 JC2561号

当院では、リハビリテーションの役割として、「障害を受けた者を彼のなしうる最大の

①身体的 ②精神的 ③社会的 ④職業的 ⑤経済的

な能力を有するまでに回復させることである」を目標に掲げ、各専門職と連携をとり、患者さまの早期在宅復帰をサポートしていきます。

当院は、(公財)日本医療機能評価機構による機能種別版評価項目3rdG:Ver.3.0にて認められた認定病院です。

救急病院の整形外科として、 24時間体制で質の高い医療技術を

当科では骨折、脱臼、捻挫その他四肢の軟部組織損傷や肩や膝などの疼痛を主とする慢性疾患で悩んでいる方の治療を行います。カンファレンスを通して、症例検討、情報交換、治療方針の決定などを行い情報を共有し、チームで治療に取り組むとともに、研修医育成にも力を入れています。



関節鏡手術について

当院では、膝関節・肩関節・肘関節・足関節に対して関節鏡手術を行っております。小侵襲手術であり、関節周囲の組織（筋・韌帯・腱）への影響を最小限にとどめることによって、術後リハビリ・スポーツ復帰を円滑にできるメリットがあります。



膝の痛みで悩んでいる方へ

膝に痛みの出る病気はたくさんあります。その中でも中高年者に多いのは、変形性膝関節症と関節リウマチによるものです。いずれの病気でも膝の形がいびつになったり、関節の動きが悪くなったり、強い痛みを伴うようになります。変形性膝関節症は外傷や加齢性変化に伴って関節の表面を覆う軟骨が傷んでくる病態です。お薬（痛み止めや湿布）による治療・装具療法（足の裏にいれる足底板や膝を支持する装具）・ヒアルロン酸の関節内注射を行うことになります。また、リハビリ治療としてはふとももの筋肉を鍛えるトレーニングを行っていただきます。このような治療を行っても痛みが強く日常生活に支障をきたす方には手術治療をお考えいただくことになります。

手術実績

	2022	2023	2024		2022	2023	2024		2022	2023	2024
頸椎手術	16	26	16	肩関節手術	13	33	30	骨腫瘍手術	1	0	1
胸椎手術	1	1	7	膝関節手術	354	357	343	軟部腫瘍手術	0	2	2
腰椎手術（椎弓切除）	56	70	51	足関節手術	20	17	11	骨折（骨接合術）	127	130	111
腰椎手術（ヘルニア摘出）	31	22	21	手関節手術	0	1	1	大腿骨転子部骨折手術	65	48	39
後方椎体固定術	18	28	17	肘関節手術	1	6	6	人工骨頭置換術	47	33	32
全人工股関節置換術	56	58	85	前十字靱帯再建術	88	78	79	その他外傷手術	4	1	5
全人工股関節再置換術	0	0	0	その他手術	87	85	65	形成外科手術	74	79	62
全人工膝関節置換術	338	361	396	抜釘術	61	43	30	合計	1,676	1,669	1,619
全人工膝関節再置換術	3	1	3	末梢神経手術	6	1	2				
単顆人工膝関節置換術	6	9	20	手の外科手術	0	0	0				
高位脛骨骨切り術	19	28	23	鏡視下手根管開放術	112	81	84				
その他人工関節置換術	6	10	8	腱鞘切開術	66	60	69				

関節センター



関節センター
関矢 仁

関節センターでは、人工関節置換術のみならず、関節鏡視下手術も積極的に取り入れ、関節の痛みを有する患者さまに、最善の治療を提供したいと考え開設しました。

関節の痛みから解放された快適な生活が獲得されますように、スタッフ一丸で全力を尽くす所存です。

関節センターの特色（人工膝関節・股関節置換術）

| 関節センターファイルの提供

手術前後の変化や注意点がわかりやすいように、患者さまの関節の状態・筋力・歩行能力の経過を記載した個別のファイルを作成し、無料で提供しています。

| 一貫したリハビリテーション

急性期（手術前後）から回復期（1日最大3時間、365日）まで一貫したリハビリテーションプログラムで実施します。

| 術後ケア

退院後も定期的に状態の確認をさせていただいており、安心できるサポート体制を取っています。



関節センター手術実績

	2022	2023	2024
全人工股関節置換術（THA）	56	58	85
全人工膝関節置換術（TKA）	341	362	399
単顆人工膝関節置換術	6	9	20
高位脛骨骨切り術	19	28	23
その他人工関節置換術	6	10	8
肩関節手術（関節鏡を含む）	13	33	30
膝関節手術（関節鏡を含む）	354	357	343
足関節手術（関節鏡を含む）	20	17	11
その他関節手術	1	6	7
前十字靱帯再建術（ACL）	88	78	79
人工骨頭置換術（股）（BHP）	47	33	32
合計	951	991	1037

診療内容

麻酔科

患者さまに寄り添った
適切なプランを立て
痛みを緩和します

麻酔科では手術前から術後まで患者さまの全身状態を管理し、合併症や持病のある患者さまにも安全に手術や麻酔を受けていただけるよう事前の検査や治療など適切なプランを立て対応しています。手術は激しい痛みとストレスを伴います。手術中にはトラブルに早急な対処ができるよう注意深く状態をモニタリングし、術後の痛みの緩和を考慮しつつ様々な麻酔プランと薬剤を用いた鎮痛方法を提供しながら患者さまの命を守っています。

放射線科

正確な診断と迅速な検査で
体への負担をやわらげるよう
努めています

放射線科では、X線、CT（コンピュータ断層撮影）、MRI（磁気共鳴画像）、超音波など各種医療機器を駆使した画像診断技術で正確な診断を提供できるよう努めています。迅速な検査を実施し、患者さまの負担が少ないよう医師や看護師とスムーズな連携を心がけています。外来や入院患者さまのみでなく、近隣の医療機関からの検査依頼にも対応しています。

リハビリテーション科

専門の技術者が連携し
生活の質を取り戻す
サポートをしています

病気やケガによって生じた機能の制限や障害を改善し最大の生活の質を取り戻すため、医師・看護師・理学療法士・作業療法士・言語聴覚士といった専門家が密に連携をとり、患者さま一人ひとりに合ったリハビリテーション治療を提供しています。発症や手術後の早期リハビリテーションから、退院後の外来リハビリ・訪問リハビリまでサポートし、より良い在宅生活を目指して患者さまに寄り添ったリハビリテーションに取り組んでいます。

内科

診療科間で連携し
適切な診断を提供できるように
心がけています

内科は広範で様々な疾患に対応するため、患者さまの病歴や症状を詳しく聞き取り、必要に応じて検査を行い適切な診断と治療を提供しています。当院では主に、整形外科疾患で来院された患者さまで内科的治療が必要な症状がみられた場合や合併症が生じた場合に、迅速に対応ができるよう診療科間で密に連携をとり早期の治療を心がけています。高度な専門的治療が必要と判断した場合には、近隣地域の専門家へ治療を依頼し橋渡しを行っています。

泌尿器科

症状に悩まれている
全年齢の患者さまに合わせた
治療に取り組んでいます

泌尿器科は、泌尿器系臓器（腎臓・尿管・膀胱・尿道）と男性生殖器（前立腺・精巣・陰茎）に関連する様々な疾患や問題に対処しています。主な対象疾患は、泌尿器系腫瘍や尿路結石、前立腺肥大、神経因膀胱、過活動膀胱、排尿障害やEDです。全年齢層の尿に関する症状を対象としていますが、特に高年齢の方で悩まれている方が多く、それぞれの患者さまに合わせた治療に努めています。

形成外科

外科的手技や治療を用いて
患者さまの生活の質を
向上できるよう努めています

形成外科は、先天的あるいは後天的に生じた身体組織の形態異常や欠損等に対し、外科的手技や治療を用いて診療を行います。頭部から手足の先(爪)まで幅広い領域を対象とし、整容面と機能面とで改善を目指します。診療を通じて患者さまの生活の質 "Quality of Life" の向上に貢献できるよう努めています。

救急体制

24時間365日の
医療体制で地域の安心を
担っています



当院では、整形外科疾患を中心に24時間365日救急患者を受け入れており、年間約500件の救急搬入があります。夜間帯の交通事故や転倒での問い合わせが多く、上三川町唯一の病院として地域医療の一端を担っております。





入院のご案内

回復期病棟への

各分野の専門スタッフが効率的に在宅復帰を支援

回復期リハビリテーション病棟は、脳血管疾患や大腿骨骨折などにより身体機能の低下を来たした患者さまに対し、集中的かつ効果的にリハビリテーションを行い、日常生活の改善、在宅復帰と寝たきりの防止を目的とした専門病棟です。

リハビリテーションプログラムを医師、看護師、ケアワーカー、理学療法士、作業療法士、言語聴覚士、社会福祉士等が共同で作成します。

回復期リハビリテーション病棟は、自宅復帰への通過点です。



365日、1日最大3時間※(9単位)のリハビリテーションを受けることができます。180名を超えるリハビリテーションスタッフが、患者さま一人ひとりに合わせたりハビリテーションプログラムを立案し、マンツーマンで患者さまに寄り添いながら、ゴールを目指していきます。

※ご入院の対象疾患（下表の②、④、⑤）によってはリハビリ提供時間が最大2時間となる場合がございます。

医師、看護師、リハビリテーションスタッフ、薬剤師、管理栄養士、ケアワーカー、社会福祉士等、多くの専門職種がチームを組んで情報を共有し、在宅復帰に向けた支援をさせていただきます。

質の高いリハビリテーションを提供し、高い在宅復帰率と日常生活動作の改善率を誇っています。体操や季節に応じた行事を取り入れ、訓練以外の場でも患者さまの離床を促し、より多くの方が在宅復帰できるような取り組みを行っています。

回復期リハビリテーション病棟の対象疾患

対象疾患	入院期間	対象疾患	入院期間
① 脳血管疾患、脊髄損傷、頭部外傷、脳腫瘍、脳炎、くも膜下出血のシャント手術後、急性脳症、脊髄炎、多発性神経炎、多発性硬化症、腕神経叢損傷等の発症後もしくは手術後、又は義肢装着訓練をする状態	150日	③ 外科手術又は肺炎などの治療時の安静により廃用症候群を有しており、手術後又は発症後	90日
② 高次脳機能障害を伴った重症脳血管障害、重度の頸髄損傷及び頭部外傷を含む多部位外傷	180日	④ 大腿骨、骨盤、脊椎、股関節又は膝関節の神経、筋又は靭帯損傷後	60日
⑤ 大腿骨、骨盤、脊椎、股関節もしくは膝関節の骨折、又は2肢以上の多発骨折の発症後、又は手術後	90日	⑤ 股関節又は膝関節の置換術後の状態	90日

入院までの流れ



入院から退院までの流れ





看護部

やさしい笑顔と
手の温もりを伝えられる
看護を提供します

「寝たきりゼロ」、1人でも多くの患者さまの在宅復帰を目標に、多職種で連携・協働して関わらせていただきます。

24時間、365日、1日最大3時間のリハビリテーションが受けられるよう体調管理を含めた看護援助を行います。また、リハビリテーション以外の21時間を生活リハビリテーションと捉え、在宅復帰に向けた日常生活動作の獲得に看護要員一丸となってご支援いたします。



教育・研修制度

看護師のクリニカルラダー(日本看護協会版)を元にオリジナル項目を加えた関東力マチグループ看護ラダーを導入し、段階別教育を実施しています。

新卒や既卒を問わず新入職者に対してプリセプター制度を採用し、看護実践時のサポートや精神面のフォローを行い、職場に適応できるよう体制を整えています。

看護部教育方針

- 1 豊かな感性と高い倫理観を持った人材を育成する
- 2 看護ラダーを基盤とした、より臨床実践に近い研修を行う
- 3 研修目的を理解し、研修前後で自己の振り返りができる主体的に研修参加できる職員を育成する

「家に帰りたい」という患者さまの気持ちに寄り添い
「家に帰りたい」と思ふご家族の希望が叶うよう
温かい心のこもった質の高い看護を目指します。



回復期リハビリ看護師認定コース修了者

私たち認定コース修了者は、患者さまの体調の管理や生活の自立に向けた支援を行い、患者さまが住み慣れた地域・社会へ戻ることができるよう、退院後の生活を見据えた看護を提供します。

これらの看護をスタッフ全員が大切にし、質の高い看護実践が行えるようリーダー的役割を担い、スタッフへの教育や多職種との協働に努めています。



摂食嚥下障害看護認定看護師

認定看護師として嚥下障害がある患者さまを対象に、口腔ケアラウンドや嚥下訓練を行っています。院内の誤嚥性肺炎ゼロを目指し、スタッフ教育をはじめ多職種と連携し活動を行っております。



感染管理認定看護師

感染管理認定看護師の役割は、疫学、微生物学などの感染に関わる専門的知識と感染防止技術を持ち、医療機関を利用する患者さまや従事している職員を感染源から守ることです。専門的知識を活かし医療関連感染の予防・管理システムの構築、感染管理に関する科学的根拠を持った看護実践、医療関連感染サーベイランスの実施と評価、患者さま・ご家族・職員への感染管理指導、感染防止対策のコンサルテーションを担っています。

感染対策は組織での取り組みが必要であり、多職種と連携して感染管理を行います。





ご案内 テーリハビリヨンの

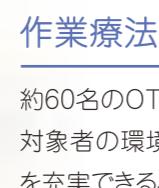
専門スタッフが
多方向から
サポートいたします

当院では200名近くの療法士が在籍しており、それぞれが専門的な知識・技術を用いて身体機能回復のサポートをいたします。



リハビリテーション科 責任者

「手には技術、頭には知識、患者さまには愛を」を理念に、皆様の目標を達成できるよう、チーム一丸となってサポートいたします。



作業療法部門 責任者

約60名のOTが在籍しています。
対象者の環境調整をしっかりと行い、作業遂行を充実できるよう心がけています。



理学療法部門 責任者

約120名のPTが在籍しています。
ADL自立に向けた運動療法、歩行訓練の積極的な実施を心がけています。



言語聴覚療法部門 責任者

約15名のSTが在籍しています。
コミュニケーション、食事、認知機能に向き合い、社会生活への参加の支援を心がけています。



自分らしい生活を取り戻すために
『してもらう』から『する』リハビリへ

訪問リハビリテーション

ケガや病気、フレイルによって身体機能や動作能力が低下し、外出や通院等が困難になった方、あるいは在宅での生活に問題がある方に対して、理学療法士、作業療法士、言語聴覚士がご自宅に訪問しリハビリテーションを提供するサービスです。訪問リハビリテーションでは、利用者さまの希望と在宅での生活環境に合わせた日常生活動作のリハビリテーションを提供します。また、必要に応じて住宅改修や福祉用具のご提案も行います。



訪問リハビリテーションの役割

心身機能の訓練／日常生活動作の指導／運動指導・習慣化
外出・屋外活動の支援／家事動作の指導／介助方法の指導
住宅改修・福祉用具の助言／趣味・余暇活動の支援

利用対象者

- ・介護保険の認定を受けている方(要支援・要介護)
- ・訪問診療を受けている医療保険被保険者
- ・上記の訪問エリアに居住地がある方
- ・定期受診が可能な方(3ヶ月に1回 当院医師の診察が必要)

営業日・営業時間 | 平日 午前8時30分～午後5時00分 / 祝日・祭日営業 (お盆・年末年始除く)

訪問エリア

(全域) 上三川町、真岡市、下野市、壬生町 (一部) 小山市、宇都宮市、結城市、筑西市
※一部の地域は当院より車で30分程度が目安

お問い合わせ

TEL 0285-50-8222 / FAX 0285-56-9881(訪問専用)
E-mail houmon@kaminokawa-hp.jp

介護保険
事業所番号 0912110426

当院のリハビリテーションの特色

歩行支援ロボット 「オルソボット」の導入



モーターとセンサーを内蔵したユニットを長下肢装具に取り付け、歩行速度を感知しながら誘導することができるロボットです。

最新のドライブシミュレーター 「@ATTENTION-DS」の導入



アイトラッカーを搭載しており、頭部・視線計測が可能なシミュレーターです。脳卒中等を患った方の運転再開や、認知機能の評価を行うことが可能です。

“できる”を増やすために

3Dプリンターを導入し、オーダーメイドでの自助具、機能補助具の作成もしております。また、趣味・余暇活動の一環として上三川ファームでの園芸等も実施しております。



院内設備

高度な技術と
高性能な設備で
より質の高い
治療体制を

医療機器の操作には高度な知識と
技術が必要となってきています。
当院では、これらの装置を用いてよ
り良い治療を地域に提供できるよ
うスタッフ一丸となって努めてまい
ります。



MRI (1.5テスラ・3.0テスラ)

MRIとは磁気共鳴画像法のこと、電磁石により身体の内部組織や構造を詳細に可視化することができる検査です。X線を使用しないため、放射線被ばくのリスクがなく、様々な医療分野で利用されています。当院では、1.5テスラと3.0テスラといった磁場強度の異なる2機種を使用し、症状などにより使い分けることでより質の高い検査を実践しています。



CT

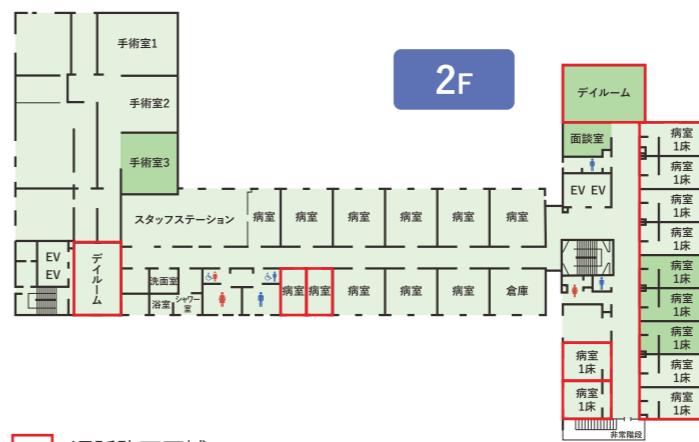
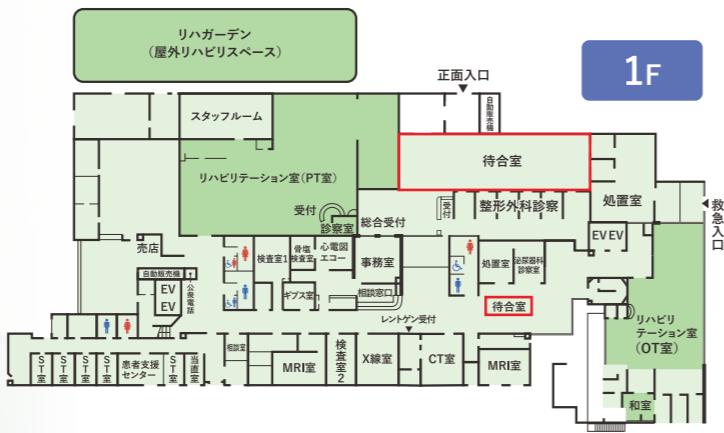
CTは、Computed Tomography (コンピュータ断層撮影) の略で、X線を使用して身体の断面画像を生成し内部の組織や異常を確認するために役立つ画像診断技術です。当院では、80列の高速ヘリカルスキャンによる撮影が可能となっており、撮影時間の短縮や被ばく低減効果で患者さまの負担を軽減します。



骨密度測定装置

骨密度測定装置は、デュアルエネルギーX線吸収法 (DXA法) という技術を使用し、腰椎や大腿骨など骨の健康状態や骨折のリスクを評価するための医療機器です。現在導入している機器では、腰椎・股関節の2部位を約5分で測定可能となっており患者さまへのご負担は軽減されています。骨密度の検査を行うことで、骨粗鬆症やその他の骨の異常を早期に発見し、適切な治療や予防措置を講じることに役立てています。

院内マップ



□ 通話許可区域
(各階デイルーム、エレベーターホール、個室部屋、1階待合室)

人材育成と研修

海外研修など幅広い活動で、人材育成に力を入れています

新人職員の卒後教育、幹部養成教育への取り組みとして、各チームごとのミニ研修から学識経験者等を招いての講習会、さらに海外研修まで幅広く研修活動を行っています。また、米国スタンフォードで研修制度をはじめ、国内外の研究発表にも積極的に参加。医局、看護部を問わず、研究や論文発表を行っております。



教育研修

新入職員を対象とした集合研修をはじめ、各職種に応じた研修を行っています。在籍期間や経験に応じたプログラムを組み、社会人としての基礎知識から病院業務知識など、早期習得を目指します。また、定期的に院内研修や勉強会を実施し、院内全体でスキルアップを図っています。



海外研修

希望者を対象に、アメリカ・オーストラリア・カンボジアでの海外研修を行っています。海外での医療の現状に触れ、学ぶことが可能です。カンボジアでは、グループで支援を行っているアンコール小児病院の視察も行います。



アンコールフレンズ基金

アンコール小児病院は、アンコール・ワットで有名なカンボジアのシェムリアップ市に、1999年1月に開院しました。ニューヨークに本部を置くフレンズ・ウィズアウト・ア・ボーダー（国境のない友達）の最初のプロジェクトとして建設された病院です。「ニューヨークの写真家 井津建郎氏が、アンコール・ワットの遺跡の写真を撮っていた時、周囲に大勢の子どもたちが集まってきた。子どもたちの中に地雷で手足を失ったり、顔が傷ついた子どもたちを見て、傷ついた子どもや、マラリア、デング熱にかかっても貧しさのため治療を受けられない子どもたちのために、小児病院をつくろうと決心したのがきっかけです。」私たちは、メディカルアドバイザーである当病院の会長をはじめ、職員全員で支援しています。



アンコール小児病院

認定NPO法人
フレンズ・ウィズアウト・ア・ボーダー JAPAN
TEL/FAX 03-6661-7558

福利厚生

充実の厚生施設やイベントで、明日の英気を

当院では毎年、国内外の院内旅行を実施しているほか、保養所等の厚生施設やイベントの充実に努めています。リフレッシュすることで、新たな意欲を生み出しながら、日々向上心を持って働くことができるようと考えております。



厚生施設

関東では栃木県の那須と千葉県の富津に保養所があり、ご家族などで利用が可能です。



院内旅行

レストランでの食事から、日帰り、1泊2日・2泊3日のプランなど国内外さまざまなプランを用意しています。旅行代理店が企画したプランのため、内容も充実、安心に利用できます。

病院から車で約5分。付近にはスーパー・ドラッグストア、コンビニもあり住みやすい土地です。ワンルームマンションタイプで、オートロックのためセキュリティ面も安心。Wi-Fi完備、水道料金は病院負担と、好条件で利用いただけます。



職員寮
GRAND HOUSE

9階、オートロック、全46室
平成22年新築
自己負担: 20,000円
(水道代、Wi-Fi利用料、駐車場代込み)

関連施設一覧



社会医療法人財団 池友会
福岡和白病院



社会医療法人財団 池友会
新小文字病院



社会医療法人財団 池友会
福岡新水巻病院



社会医療法人財団 池友会
新行橋病院



一般社団法人 巨樹の会
新宇都宮リハビリテーション病院



社会医療法人財団 池友会
青山山リハビリテーション病院



医療法人社団 銀緑会
よしき銀座クリニック



学校法人 巨樹の会
八千代リハビリテーション学院



一般社団法人 巨樹の会
新武雄病院



社会医療法人財団 池友会
福岡和白PET画像診断クリニック



社会医療法人財団 池友会
福岡和白総合健診クリニック



一般社団法人 巨樹の会
下関リハビリテーション病院



学校法人 巨樹の会
下関看護リハビリテーション学校



学校法人 巨樹の会
小倉リハビリテーション学院



学校法人 巨樹の会
福岡水巻看護専門学校



学校法人 巨樹の会
武雄看護リハビリテーション学校



社会医療法人財団 池友会
香椎丘リハビリテーション病院



社会医療法人社団 埼玉巨樹の会
所沢美原総合病院



社会医療法人社団 埼玉巨樹の会
明生リハビリテーション病院



一般社団法人 巨樹の会
宇都宮リハビリテーション病院



学校法人 巨樹の会
令和健康科学大学



医療法人社団 巨樹の会
小金井リハビリテーション病院



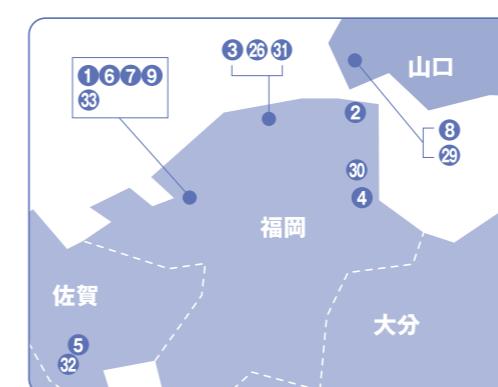
医療法人社団 巨樹の会
蒲田リハビリテーション病院



医療法人社団 巨樹の会
赤羽リハビリテーション病院



医療法人社団 銀緑会
みどり野リハビリテーション病院



一般社団法人 巨樹の会
八千代リハビリテーション病院



一般社団法人 巨樹の会
松戸リハビリテーション病院



一般社団法人 巨樹の会
千葉みなとリハビリテーション病院



医療法人社団 巨樹の会
原宿リハビリテーション病院



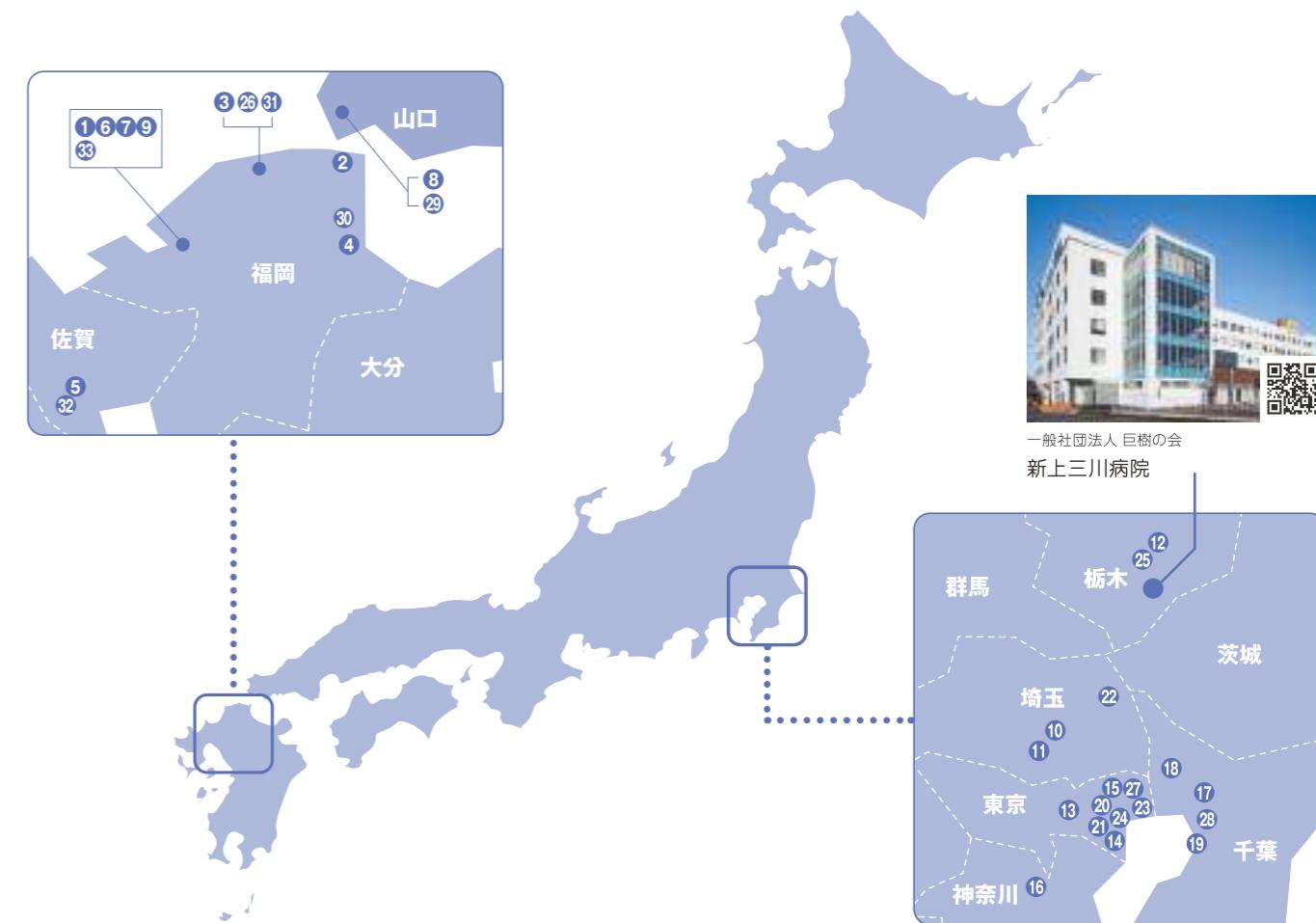
社会医療法人社団 東京巨樹の会
東京品川病院



医療法人社団 巨樹の会
五反田リハビリテーション病院



社会医療法人社団 埼玉巨樹の会
新久喜総合病院



外来のご案内

科別診療予定表

※2025年4月現在

		診療時間	月	火	水	木	金	土
整形外科	通常外来	午前	●	●	●	●	●	●
	専門外来(再診のみ・予約制)	午後	●	●	●	●	●	
内科		午前					●	●
		午後	●			●	●	
脳神経内科		午前			●			
		午後						
泌尿器科		午前		●				
		午後			●			
専門外来 (予約制)	もの忘れ外来	午前					●	
	形成外科	午後					●	
	痛風	午前						● 第1のみ
	リウマチ	午後	● 隔週					

受付時間

平日 8:00~11:30/13:00~16:00

土曜 8:00~11:30/午後休診

日・祝日 休診

※ご予約は平日14:00~16:00にお電話にて受け付けております。

外来休診日

土曜午後・日曜・祝日・年末年始

診療時間

平日 9:00~12:00/14:00~17:00

土曜 9:00~12:00/午後休診

日・祝日 休診



面会時間

平日 15:00~20:00

土日・祝日 13:00~20:00

※感染症対策のため、制限をかけさせて
いただいている場合がございます。

交通のご案内

電車・バスご利用の方

JR宇都宮線 石橋駅下車

関東交通バス 新上三川病院前で下車
徒歩1分

お車をご利用の方

新国道4号線 上三川交差点を真岡方面
(県道47号)へ1.3Km
付近交差点を北へ約400m

駐車場台数 120台



一般社団法人 巨樹の会

新上三川病院

〒329-0611 栃木県河内郡上三川町上三川2360
TEL 0285-56-7111 FAX 0285-56-7165
<https://www.kaminokawa-hp.jp/>

